

ノ通り政黨が再度ノ信用ヲ失墜セシメタ事ガ原因シテ居ル。
 更ニ齋藤内閣ノ次ニ來ルベキ内閣ハ宇垣、平沼、高橋等々噂サ
 レテキルガ何レモ此ノ行詰レル日本ノ現狀ヲ改革スルニハ余リ
 ニ資本主義的人物デアリ萬一政權ヲ握ルモ内部的矛盾カラ崩壊
 スル事ハ明デアル、如斯日本ハ文字通りノ非常時ニ直面シテ居
 ルガ之ヲ打開シ大英斷ヲ以テ改革スベキ眞ノ大人物ガヲラナイ
 世界ノ狀勢ヲ見ルニ米國ノ如キ資本主義國デサヘ若キルーズベ
 ルトガ獨裁的政治ヲ布キ、其他伊太利、獨逸、露西亞等ニ於テ
 モ夫々資本主義ヲ改革シ獨裁政治ヲ行ヒツ、アル。
 然レ日本ハ左様ニ簡單ニ變革サレヌ特殊性ヲ持ツテ居ルガ日本
 モ近キ將來ニ於テ一個ノ新シキ動向ノ上ニ立ツテ改造ガ行ハレ
 ル事ハ豫想ニ難クナイ。
 其ノ動向ハ我黨年來ノ主張ト合致セルコトヲ諸君ハ認識シ此ノ
 理解ノ下ニ社大黨ヲ援助サレンコトヲ切望スル次第デアル」

代議士 龜井貫一郎

「齋藤内閣ヲ打倒スル手段トシテハ種々アルガ今回綱紀紊亂問題
 ガ議會ニ於テ如何ニ取扱ハレタカト云フ現政局問題ヲ述ベテ見
 タイ。
 五・一五事件ノ後ヲ受ケテ非常時内閣トシテ生レタ齋藤内閣ハ
 農村及中小商工業者ノ救済ト政界淨化ガ其ノ重要使命デアツタ
 所ガ非常時齋藤内閣ニ綱紀問題ガ起ツタ事ハ實ニ遺憾千萬デア
 ル、之ハ資本主義ノ行詰ツタ現狀ニ於テ當然來ルベキ現象デア
 ル、其處デ問題ノ内容ニ就テ聊カ述ベテ見タイ。
 昭和二年金融大恐慌ノ時台銀救済ノ爲ニ政府ハ法律ヲ以テ日本
 銀行ヲシテ四億圓融通ヲ爲サレメ之ニ對シ政府ハ損失保證ヲス
 ルト云フ法律ヲ出シ其ノ損失ハ結局國民ノ負擔トナツテ居ル。
 然ルニ今議會デ偶々帶人株權工問題ヲ岡本代議士ガ訴ガントレ
 テ議會ノ大問題トナツタ。夫レハ台銀手持ノ帶人株ヲ自分ノ事